

1 議案審議概況

閣法は、新規提出の国立大学法人法改正案等12件及び本院で継続審査となっていた2件が、いずれも成立した。

参法は、新規提出10件が、いずれも本院において審査未了となった。

衆法は、新規提出18件のうち、特定不法行為等被害者特例法案等3件が成立し、残る15件については、衆議院において1件が否決、12件が継続審査、2件が撤回となった。また、衆議院で継続審査となっていた83件は、いずれも衆議院において引き続き継続審査となった。

予算は、2件提出され、いずれも成立した。

条約は、新規提出1件が承認された。

予備費は、衆議院で継続審査となっていた6件が、いずれも衆議院において引き続き継続審査となった。

決算は、新規提出の令和四年度決算外2件が継続審査となり、令和二年度NHK決算（第207回国会提出）、令和三年度NHK決算（第210回国会提出）及び新規提出の令和四年度NHK決算は、いずれも審査に入るに至らなかった。

決議案は、北朝鮮による衛星打ち上げを目的とする弾道ミサイル技術を使用した発射に抗議する決議案1件が可決された。